

令和6年6月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和6年6月25日(火)
15時30分から17時00分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	穂園 正幸
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	小野 まゆみ
教育委員	吉田 博文

○関係者

管理課長	相星 永悟
社会教育課長	宮本 修一
管理課庶務係長	中野 伸一

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 委員の報告
- 4 教育長行政報告
- 5 報告
 - 報告第 12 号 臨時代理の報告（令和 6 年度一般会計補正予算（第 1 号）に係る議案に関する町長への申し出）について
 - 報告第 13 号 就学させる学校の指定の変更について
 - 報告第 14 号 区域外就学について
 - 報告第 15 号 大崎町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
 - 報告第 16 号 大崎町青少年活動事業実行委員の委嘱について
 - 報告第 17 号 大崎町図書館協議会委員の委嘱について
 - 報告第 18 号 軽スポーツイベントの開催について
- 6 議案
 - 議案第 5 号 令和 6 年度大崎町奨学生の決定について
 - 議案第 6 号 大崎町多様な学びの場設置要綱の制定について
- 7 委員から提出された動議の討論等
- 8 その他
- 9 翌月の行事等
- 10 閉会

○議決事項			
議案番号	件名	審議の状況	採決次第
議案第5号	令和6年度大崎町奨学生の決定について	特記事項なし	原案可決
議案第6号	大崎町多様な学びの場設置要綱の制定について	特記事項なし	原案可決
○会議要旨			
1	開会		
教育長	ただいまから、6月定例会を始めます。		
2	前回会議録の承認		
教育長	異議なく承認		
3	委員の報告		
溝口委員	<p>5月26日日曜日に「第11回大崎中学校体育祭」の午前中の部を見学させていただきました。天候にも恵まれて、非常に良かったなという風を感じています。今年は体育祭の全てを学校教育目標に関連づけた生徒主体で企画されたということでした。これまでの赤組・白組・青組の呼称も朱雀団・白虎団・青龍団へ呼称の変更や、応援のエール交換や玉入れ、2人3脚リレー、応援演舞など、色々な種目の内容が工夫されて、これまでと比べて新鮮さを多く感じる体育祭でした。特にエール交換・演舞は学ランを着用しての演技で非常にきびきびした一体感のある凛々しい動作がととても素晴らしかったですと思います。</p> <p>2点目に、5月29日の野方小学校、そして6月3日大丸小学校の学校訪問に出席させていただきました。両方とも、その学校に応じた素晴らしい教育目標や取り組みがなされておりました。一方で、両校とも学力検査の実施結果でアンダーアチーバーの割合をいかに減らしていくかの課題がありました。優秀な先生方がいっぱいいらっしゃいますので、今後、英知を結集した風通しの良い学校チームとして課題への取り組みを期待したいと思うことでした。</p> <p>最後に、昨日、6月24日に大崎町社会福祉協議会の評議委員会がありました。令和5年度の社会福祉協議会に対して県の指</p>		

二見委員	<p>導監査があったということで、その結果報告、令和5年度の事業報告と一般会計収支決算報告、そして今年度の一般会計補正予算の議題が主な議題でした。</p> <p>町長から、会が終わった後、お話がありました。</p> <p>内政問題としまして、75歳以上にタクシー券を配布しているということで、その配布状況というのは、当初予定したのは400人で計画されていたようですけども、それが269人申し込みがあったということです。これに対して、まだ当初予定の人数に達していないので、知り合いにこの制度の周知をお願いしたいということでありました。2点目に、開業医の募集をしておりますけれども、これは予算1億円計上されているということで、非常に難しい状況であるということと、かかる費用に、ふるさと納税で当初1000万円の寄付を見込んでいたが、実際には2000万円の寄付が寄せられておりますということでした。3点目に災害対策ですね。この関連では、大地震が発生した場合に海岸付近から持留小当たりまで液状化現象が起きるだろうという風に想定しているということでした。</p> <p>それで、実際に起きた時の対策としては、社会福祉協議会の建物内に設置する。そして第一次避難所としては町体育館を予定している。冷暖房を完備し、災害にも対応できる改修工事を進めて、避難所としても対応していきたいということでした。4点目に申し上げられてたのが、町のリサイクルについて、各集落ごと、中学校ごとに回収しておりますけれども、そういった大崎町の取り組みが学者の方からも各方面に広められて、各国々にも広がってきていますよってということでした。</p> <p>リサイクルの収入としては年間約800万ぐらいありますけども、町内学生とその奨学金制度に充当して運用しているところではありますが、最近、木入道に業者がそのリサイクルの収集箱を設置しており、困惑しておりますということでした。</p> <p>それで、大崎町で取り組んでいるリサイクルの趣旨を町民の方々にも十分に理解していただいて、これまで通り町の回収に協力をお願いしたいというような話でした。</p> <p>5月29日の野方小学校の訪問と6月2日の大崎小学校の運動会、そして6月3日の大丸小学校の訪問について少しお話をしたいと思います。どの学校も、その先生方が一体となって子供たちのためにも一生懸命なさっているという姿がうかがわれて、ありがたいことだなというふうに思いました。</p> <p>その一方で、やはりそうであればあるほど先生方のその負担と</p>
------	--

小野委員

いうのが増えているのかなという気はしております、特に小学校では、支援員の方、それから担当の先生が1人のお子さんにほとんどつきっきりというような形でなんとかできないものかなというふうに思ったりもいたしました。

大丸小学校では、先生が、三浦先生が今日から来てくださいましたというお話を伺いましたけれども、なんとかその先生方が一生懸命してくださる中で少しでもご負担が減ればいいなど、何か方法はないものかと、自分でもこう考えてみたいというような印象がありました。

大崎小学校の運動会は、午前中少し見せていただきましたけれども、保護者の皆さんの撮影タイムというようなのを設けてありまして、時代は変わったなという気もいたしましたけれども、お子さんたち、親御さんたちの絆がより深まればいい取り組みではないのかなという気がいたしました。以上です。

お疲れ様です。5月26日に大崎中学校の体育祭に参加させていただきました。

校長先生より、生徒に考えさせて競技プログラムを作成、運用してもらっていますとお聞きいたしました。2ヶ月もない中、係の仕事も段取りよくこなし、競技もスムーズに進行されておりました。

応援団の中には支援学級の生徒さんもいたということでしたが、団長さんを中心にどのクラスも素晴らしい演舞を披露しておりました。

どの子が支援学級の子なのかわからないくらいでしたので、練習量もすごかったんじゃないかなと実感いたしました。

あと、教頭先生がボソッと、気候的にはいいんですけども、先生方の研修や出張、生徒の地区大会などがあって、5月の開催はとても準備等が大変でしたとおっしゃっておりました。

あとは、5月29日に野方小学校の学校訪問をさせていただきました。で、6月2日に大崎小学校の運動会に参加いたしました。やはり4月から2ヶ月でいろんな競技をこなしていて関心をいたしました。たった2ヶ月しかないのに、子供たちも先生も大変だっただろうと実感いたしました。6月4日に法人会女性部から、税に関する絵はがきコンクールの依頼書類を大崎小学校、持留小学校、野方小学校に配布させていただきました。

大丸小学校、持留小学校、野方小学校は教育委員会の方で配布をお願いをしております。

<p>吉田委員</p>	<p>7月19日が締め切りとなっていますが、参加賞で500円の図書カード、優秀作品には1000円から2000円の図書カード等がありますので、少しでありますけれども、学校賞とかもありますので、ぜひ学校、各学校、大切な税金で学校が成り立っておりますので、税金に関心を持たせるためにお声がけしていただけたら幸いです。</p> <p>大崎町はちょっと参加率、提出率が低いという指摘を受けておりますので、よろしく願いいたします。以上です。</p> <p>5月26日の大崎中学校の体育祭、また29日の小学校訪問、6月2日の大崎小運動会に参加してまいりました。</p> <p>大崎中学校の体育祭は、生徒の主体と言いますか、生徒さんに色々考えさせてということで、色々開会式も見てましたけど、ちょっと趣向が違うなど感じたところです。今年の体育祭は平常通り秋にあったんですけども、やはりちょっと天候的に、練習中に熱中症で倒れる生徒さんとか、あと、終わってみればインフルエンザが蔓延していたということで、なかなか体調崩される方も多かったんですけど、やっぱり春と言いますか、この5月の時期は天候的にも若干生徒さんの負担も少ないのと。あと、自分の子供から聞いた話だと、新学期始まってから、こういった行事があった方がよりクラスの団結というのが早まるということで、そういった利点もあるのかなと思ったところでした。</p> <p>野方小学校の学校訪問が本当に6年生の担任、3年目となる先生ですかね、色々こう、学力の数字も見させていただきましたけど、だいぶ向上してる点と、あと、今年4月に着任されたばかりの先生が、非常にいい雰囲気を作って授業されてたのが印象的でした。ただ、学校の近くにちょっと住んでますので、あまり余談なんですけど、早朝からですね、平日はちょっと遅くまで、また土日も出勤されてるのがちょっと見えるので、教頭先生にお疲れにならないか心配ですと一応伝えたところ、学校側もきちんとフォローしていきますということでしたので、その後はまたちょっと注意して見てるところではあります。大崎小学校運動会も本当に天候もよくて、特に低学年の生徒さん方も色々、出し物もよかったのかなと思います。以上です。</p>
<p>4</p>	<p>教育長行政報告</p>

教育長	<p>※資料に基づき報告</p> <p>6月1日 町退職校長会総会・講和 2日 大崎小学校運動会 3日 大丸小学校訪問 4日 社会を明るくする運動地区総会 5日 6月議会開会 小中連携推進委員会 6日 曾於地区租税教育推進協議会総会 特別支援担当者研修会 8日 ラグビー歓迎セレモニー 9日 町ソフトバレーボール大会 13日 議会一般質問（14日まで） 15日 曾於市・志布志市・大崎町指導主事等研修会 18日 外部評価委員会 19日 教育事務所との合同学校訪問（中沖小） 給食センター運営委員会 大崎中バドミントン表敬訪問 20日 議会閉会 24日 大隅スポーツプロジェクト実行委員会 25日 教育委員会定例会 26日 公民分館長会 校外生活指導連絡協議会 青少年育成町民会議 27日 図書館協議会</p> <p>6月の主な行政報告は以上です。</p>
5	報告
管理課長	<p>報告第12号 臨時代理の報告（令和6年度一般会計補正予算（第1号）に係る議案に関する町長への申し出）について</p> <p>資料に基づき説明</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。</p>
管理課長	<p>報告第13号 就学させる学校の指定の変更について</p> <p>資料に基づき説明</p>

教育長	<p>質疑はありませんか。</p> <p>報告第 14 号 区域外就学について</p>
管理課長	<p>資料に基づき説明</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。</p> <p>報告第 15 号 大崎町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について</p>
管理課長	<p>資料に基づき説明</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。</p> <p>報告第 16 号 大崎町青少年活動事業実行委員の委嘱について</p>
社会教育課長	<p>資料に基づき説明</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。</p> <p>報告第 17 号 大崎町図書館協議会委員の委嘱について</p>
社会教育課長	<p>資料に基づき説明</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。</p> <p>報告第 18 号 軽スポーツイベントの開催について</p>
社会教育課長	<p>資料に基づき説明</p>
教育長	<p>質疑はありませんか。</p>
6	議案
管理課長	<p>議案第 5 号 令和 6 年度大崎町奨学生の決定について</p> <p>資料に基づき説明</p>

教育長	質疑はありませんか。
二見委員	質疑なしと認め、議案第5号は原案可決とする。
管理課長	議案第6号 大崎町多様な学びの場設置要綱の制定について 資料に基づき説明
教育長	質疑はありませんか。
溝口委員	これは出席扱いになりますか
教育長	出席扱いになります。
小野委員	オンラインで学校の授業を受けたりとかはできますか。
事務局	まだそこまでは対応できていないです。1人1人の特性が違うので、それぞれやり方が違う。あとは学校側が対応できるかという問題になるかなと思います。
二見	こういうところが、まずできたっていうのがとても良かった。可能であれば、私たちもその様子を短時間でも見せていただける機会があればいいなと思います。
教育長	子供たちの特性を考慮しまして、見学とかを検討していきたい と思います。 他に質疑なしと認め、議案第6号は原案可決とする。
7	委員から提出された動議の討論等
教育長	発言がないので、動議はないものとします。
8	その他
管理課長	(1) 大崎町議会6月定例会の一般質問について(教委関係) 資料に基づき説明

溝口委員	<p>子供自らが主体的に取り組む授業というのは、今、流れとしてあるのですが、今までそういう風に進めてきたんだけどもできていなかったのか？</p> <p>もしくは今からそういう風に取り組んでいく、今スタートっていうことでよろしいですか？</p>
教育長	<p>生成 AI とか知的な部分というのはビッグデータの中でコンピューターができる、それでは人間でないとできないのは考え方だったりとか、その生成 AI に質問してどんなことを回答してもらおうかという想像力などの力が、これから変化する、予測不能な時代に子供たちが自ら考えたり主体的になってやっていく力というのがこれからの社会を担っていく子供たちには必要なんじゃないかなと考えています。</p> <p>どちらかというと、今までは暗記したりとか、覚える、ペーパーに答えていく、そういうような能力、知識量とかそのようなものが問われてきましたが、これからは、自らやはりこうではないだろうかと思ったりとか、あることを少し課題と思って私はこれを調べてみようとか、そんな力をつけていく方がすごく大事ではないでしょうか。</p> <p>教師主導型ではなく、課題を見つけ、みんなで語ったりとかを今は大切にしていって、そういう授業、学習者主体の授業というのが今年から本町も 1 中と 6 小学校でみんなで一緒に意識を変えていく。</p> <p>子供たちに任せて、先生は黙っているくらいがちょうどいいと。喋りすぎるのではなく、子供たちに考えさせて、色々グループで意見を出し合い、タブレットも使いながら解決を図っていく。そんな授業になっていくのかな、今そういう状況ですね。大崎町は自由進路学習という形で、1 人でパソコン、タブレットを使って解決していく子もいるし、ペアでしたり、グループで語ることもある。大崎町もそんな感じでやって、11 月の公開の時にはそういうのを見れるんじゃないかなと思いますけど、そのような形で授業が動いていくのかなというようなことです。</p> <p>子供主体というのは昔から言われていることだけれども、教師主導の部分が大きくなってるので、そこを変えていったらいいよねっていう話ですね。</p> <p>子供たちに考えさせたり主体的にとというのは昔から言われてるんですけど、なかなか教えることと学ぶこととどんぐらいのバランスで言うと、教える部分の割合が高かったのかな。だ</p>

<p>二見委員</p> <p>教育長</p>	<p>から、もっと子供たちが自ら学ぶ部分の割合を増やしたらどうですかという指摘だったと私は思っています。</p> <p>県内の方から聞いた話ではありますが。新規採用の先生について、学級経営とか色々、ご同僚のこととか、危険なところまで追い詰められているような、そういう相談があったということを知りまして、大崎町内にもその新規採用の方も何人かいらっしゃいますので、やっぱり新規採用の先生方は、希望を持って入ってこられて、そこで理想通りにいかないとか、自分の経験値も少ないのでうまくいかないとなると、他の先生方よりも心が疲れるということが新規採用の方は大きいと思うんです。そうなのでストレスチェックが、1回というのはちょっと少ないんじゃないかと思います。4月から3か月も経たないうちに追い込まれる方もいらっしゃるってことを考えれば、管理職の先生方の目配り、気配りを一段と気を付けていただきたいということと、話しやすい雰囲気を作っていただくということをもう少し意識して、特に新規採用の方々がいらっしゃれば お願いをしたいなと思います</p> <p>貴重な意見でありありがとうございます。4年目以下の新規採用で来られている方々を集めて、いろんな悩みを話せるような、そんな話し合いの場を ちょっと設けようかというような話もしているところです。また学校の方にも、管理職とかいろんな先生方にも話はしていきたいと思っております。</p>
<p>9</p>	<p>翌月の行事等</p>
<p>管理課長</p>	<p>6月1日から6月30日までの行事を資料に基づき報告</p>
<p>10</p>	<p>閉会</p>
<p>教育長</p>	<p>以上で、6月定例会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>